



トーナメントで飛距離を競い合う児童ら

町内小学校 サイエンス教室

紙飛行機で理科に親しむ



講師からアドバイスを受ける児童

河津中学校体育館で8月30日、サイエンス教室が開かれ、町内3小学校の小学生が参加しました。この出前授業は、東京都の一般社団法人「ディレクトフォース」に指導をお願いし、町内出身で知識豊かな講師による実験を通して、理科の学習への興味・関心を深めるとともに、科学的思考の育成に努めることをねらいとして毎年開催されているものです。今年は「飛行機はなぜ飛ぶのだろう？」をテーマに、紙飛行機を使った実験を行いました。

児童らは講師の助言を受けながら紙飛行機を完成させると、広い体育館の中で思い思いに飛ばしました。「飛行機が飛ぶとき、機体には多方向からの力が働いている。その知識を使えば、紙飛行機をより遠くまで飛ばせるようになるよ」と講師からアドバイスされると、児童らは手にした紙飛行機をいろいろな方向から眺めながら、機体にかかる力について考えていました。

終わりに、紙飛行機の飛距離を競うトーナメントが行われ、児童らはサイエンス教室を通して学んだことを活かしながら真剣な顔つきで飛行機を飛ばしました。



飛行機にかかる力について考える児童



コースを疾走する選手たち(昨年)

昨年第1回大会を開催し、人気を博した河津フラワートライアスロンの第2回大会が11月12日(日)に開催されます。

ゲストに元オリンピック選手の庭田清美さんをお迎え、総勢300人の選手たちが水泳・自転車・マラソンの3種目、合計51.5kmのコースを駆け抜けます。アスリートたちが繰り広げる圧巻のレースをぜひご覧ください。

オリンピック・パラリンピックのフラッグを披露



庁舎前での記念撮影

「東京オリンピック・パラリンピックフラッグツアー」が8月1日、役場庁舎前にて開催されました。このツアーは、自転車競技の元オリンピック選手や現役の選手から成るキャンペーン団が各市町を回り、オリンピック・パラリンピックのフラッグを披露し開催に向け気持ちを高めるものです。当日は町職員による旗振りが行われ、選手たちにエールを送りました。



フラッグを披露する選手たち